

平成29年4月3日

千葉銀行とのATM監視業務等の共同運用について ～「千葉・武蔵野アライアンス」提携施策～

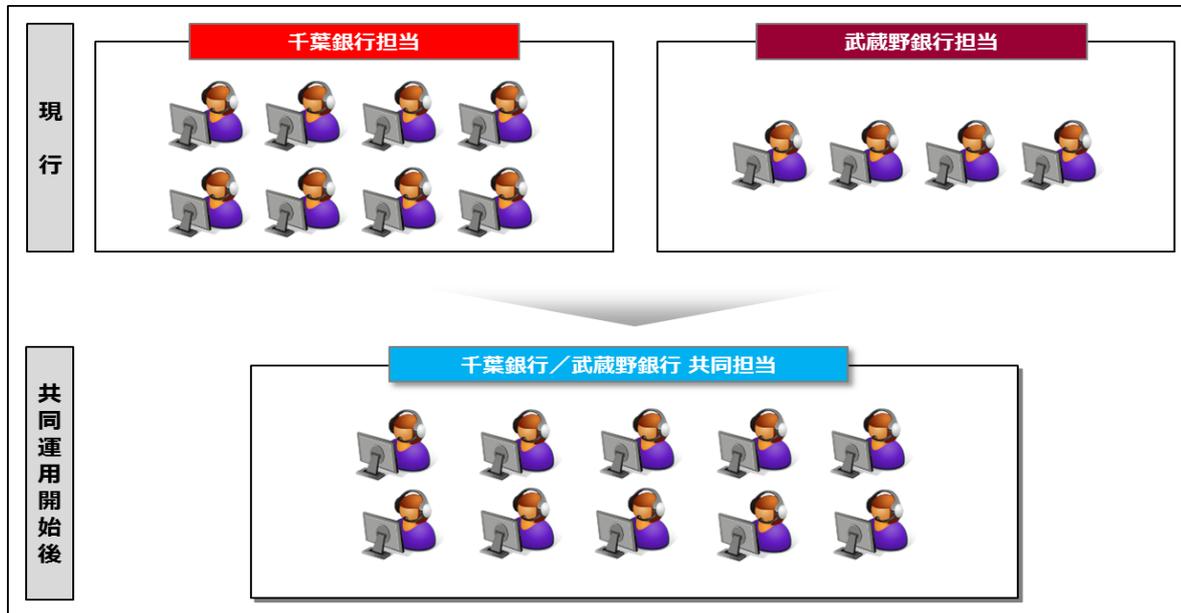
武蔵野銀行（頭取 加藤 喜久雄）と千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、「千葉・武蔵野アライアンス」に基づく提携施策として、平成29年3月31日（金）、ATM監視業務及びカード・通帳等の喪失受付業務を共同運用していくことに合意いたしましたので、お知らせします。

当該業務については、これまで両行が個別に日本ATM株式会社のオペレーションセンターに委託しておりましたが、これを共同運用していくことで、マルチオペレーション（※）による業務効率化とコスト削減を図るとともに、お客さまへの応対などサービス向上へ繋げてまいります。

なお、共同運用の開始は、関連システムの更改後の平成29年11月を予定しております。

今後も当行と千葉銀行は、地域のお客さまの利便性向上や地域社会のさらなる発展のため、様々な提携施策を、スピード感を持って展開してまいります。

【日本ATMオペレーションセンターATM監視業務等共同運用のイメージ】



（※）1台の端末で1人の担当者が両行のオペレーションを行うこと。

以上

報道機関からのお問い合わせ先
事務集中部 事務集中グループ 馬場
TEL (048) 644-8549 (代) 内線 3520